

部門名	一般土木工事（小規模）
案件名	七田農道側溝改良工事
工期（始）	令和4年4月2日
工期（終）	令和4年8月19日
場所	鹿島町
事業者名	日進技建有限会社
代表者名	代表取締役 山本 由美子
技術者役職	主任技術者
技術者名	中尾 翔
工事概要	道路用側溝 250 L=35.9m 道路横断側溝 300 L=6m 集水柵 N=2 基 舗装復旧 A=119 m <sup>2</sup>
表彰理由	本工事は、経年劣化による沈下により降雨時に冠水が発生し車両及び歩行者の通行に支障が出ていたため、側溝改良を実施した工事である。近隣住民との調整をしっかりと行い、トラブルなく工事を竣工した。農業用水と雨水排水を適切に分離する計画の提案がなされ、出来形、品質ともに管理基準を満足していた。また出来ばえも良好で、全体として優良な工事であった。

本工事は表彰技術者である、日進技建有限会社の監理技術者（当時）中尾翔氏は受賞の感想を「このような優良工事表彰をいただき、厚く御礼申し上げます。この度の受賞は地域の皆様をはじめ、松江市の職員様、工事施工に関する多数の皆様のご協力の賜物と感謝いたしております。受賞に対し、甘えることなく更に品質の確保のために、日々技術力を高めて参りたいと存じます。」と話す。

本工事で心掛けたことは「スタッフ全員で細部までコミュニケーションを図り、連携を取るようにしました。」と語る。

中尾氏は仕事における今後の目標は「この賞を糧としてこれからも安全、品質、技術の向上を目指し努力いたします。」やりがいいについては「現場内では複数の仲間たちと知恵を絞りながら目標に向かっていくのは、とても充実しており楽しい作業です。」と話す。



これから建設業界を目指す人へは「建設業といえば、「きつい仕事」「大変な仕事」というイメージを持つ人が多いと思いますが、今は労働環境の改善・最新技術が導入による効率化が進んでおります。仲間と共に大きな構造物を造りあげる建設業は、非常に社会貢献度も高く、やりがいを感じられます。」とメッセージを送った。

最後に、中尾氏が勤務する日進技建有限会社について紹介してもらいました。

「日進技建有限会社は、少人数でアットホームな雰囲気な職場です。年代関係なくコミュニケーションを図りながら日々楽しく仕事をしております。優良工事も今回を含め3回受賞しております。今後もより働きやすい環境を整備し、みんなで日々技術力を高めて参りたいと存じます。」



日進技建有限会社  
(写真左) 取締役 山本氏  
(写真右) 主任技術者 中尾氏